

社会的課題を身近に捉える

今回は学生委員会内の学習会として行った企画の紹介です！
1回生～3回生が集まり、社会的課題について考えました！

活動概要

日時：2019年6月13日
会場：コラーニングハウス301
内容：社会的課題についての説明
SDGすごろく



POINT.1

まずは共通認識をもつ



はじめに「社会的課題」について、言葉の意味を確認しました。その後生協学生委員会が社会的課題に取り組むことで、私たちが目指している「よりよい生活の土台を支えることができる！」と伝えていました。

どうして社会的課題に取り組むのかを、学生委員会全体で共通認識を持っているのがいいですね☆

POINT.2

自分たちの生活から社会的課題を考える

SDGsについて紹介した後、実際にすごろくを行いました。すごろくのマス目には「牛乳パックをたたもう」「フェアトレードの食材を食べる」など私たちの身近な生活について、企画チームのみんなが考えたものを書き込みました。

マス目を進む中で、マスに書かれている1つ1つの行動を【環境・社会・経済】の値の大きさを基準に考えます。私たちの生活で選択する1つ1つの行動が、社会的課題に取り組めるチャンスだと意識する機会になっていました！

マス目やカードなどすごろくに使うものはすべて企画チームが考えて作ったものです！マス目に書かれた【環境・社会・経済】の値に対する疑問も学び合いの1つになっていました！企画チームとその他の学生委員の学び合いができているのがいいですね！



[社会に生きる]



立命館生協BKC
Social Issues Festival

